

認知症の相談はどこで？

市役所関係 (電話番号)

◆高齢者支援課 (7185-1112)

◆高齢者なんでも相談室

我孫子地区 (7179-7360)

天王台地区 (7182-4100)

湖北・湖北台 (7187-6777)

布佐・新木地区 (7189-0294)

医療関係

- まずは、かかりつけ医に相談を
- ・認知症疾患医療センター（市へ問い合わせ）
- ・大病院の物忘れ外来、精神科、神経内科、老年科など

施設関係（我孫子市内）

◆認知症対応型通所介護（デイサービスセンター）

あらきのお家 (7188-6166)

◆認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

あらきのお家 (7188-9570)

ヴィスピアリオ (7181-3900)

ガーデンコート我孫子北 (7181-1381)

ガーデンコート天王台 (7179-6333)

寿 (7179-6600)

湖北台ケアガーデンワカバ (7187-8800)

じょんがら (7188-6266)

平和の里グループホームこほく (7197-2890)

平和の里グループホームふさ (7181-6117)

南新木のおうち (7187-3105)

ワカバあびこ (7182-8896)

【2014年9月現在】

家族が気をつけること

★家族だけで頑張らないで 地域の人の支援を求める

民生児童委員、認知症の方の家族のつどい
介護保険の利用
地域の行事やサロンへのお誘い、お話相手



★できることはどんどんしてもらう

物忘がでても身体は昔のことを覚えています

★まちがっても叱らない

★できるだけ一人にしない

★薬は薬局で一包化してもらう

徘徊を早く発見するために

★SOSネットワーク

・市又は警察に届けると防災無線や協力団体のネットワークを使って探します。

★徘徊探知機（GPS端末機）

・市が貸与（月500円）
・業者からのリース（月約1000円）

★名前・電話番号付け

・襟の内側、シャツのすそ、靴の内側

悪質商法がねらっている！

軽度認知症の方が、悪質商法に遇っている事例が増加しています。

周囲の人の声掛けや見守りで被害防止を！
被害に遭っていることが分かった場合は、
警察や消費者センターに相談を！



●すぐにお金が必要と言って友人をとりに行かせるという電話はウソ！

「カバンを失くした」「会社の金を使い込んだ」
「示談金が必要」などの手口で狙ってる！

*焦らず、一旦電話を切って、まず本人に確認を！

●税金や医療費の還付金があるからと
ATMで番号を押させるのはウソ！

番号が、実は振込額だったという事例が増加中！

その電話、信じる前に確認、相談を！

～消費者被害のご相談は～

我孫子市消費生活センター 7185-0999

あなたの家族は大丈夫？

認知症チェックリスト

- *どの程度の疑いがあるか目安をつけるためのリストです。疑わしい時は医師などに相談しましょう。
- *総合得点が24点以下の場合、認知症の疑いがあります。

【得点】変わらない 2点、多少悪くなった 1点、とても悪くなつた 0点

1	曜日や月が分かりますか
2	前と同じように道が分かりますか
3	住所・電話番号を覚えていますか
4	ものがいつもしまわれている場所を覚えていますか
5	ものがいつもの場所にない時、見つけることができますか
6	洗濯機やテレビのリモコンなど電気製品を使いこなせますか
7	自分で状況に合った着衣や着替えができますか
8	買い物でお金が払えますか
9	身体の具合が悪くなつたわけではないのに、行動が不活発になつていませんか
10	本の内容やテレビの筋が分かりますか
11	手紙を書いていますか
12	数日前の会話を自分から思い出すことができますか
13	数日前の会話の内容を思い出させようとしても難しいですか
14	会話の途中で言いたいことを忘れることがありますか
15	会話の途中で適切な単語が出てこないことがありますか
16	よく知っている人の顔を憶えていますか
17	良く知っている人の名前を憶えていますか
18	その人たちがどこに住んでいるか、仕事などが分かりますか
19	最近のことを忘れっぽくなりましたか

総合得点

点

【出典】本間昭監修（フランスの精神医リッサーによる
1996年論文を基に作成）

こんな症状はありませんか？

初期には

- ❖ ものの名前がでにくい
- ❖ ガスの消し忘れが多くなる
- ❖ 外出をおっくうがる
 - ❖ 趣味に関心がなくなる
 - ❖ 怒りっぽくなる
 - ❖ だらしなくなる

進行すると

- ❖ 物を無くしやすくなる
- ❖ 最近のことを忘れる
- ❖ 同じものを買ってくる



さらに進行すると

- ❖ 出かけて家が分からなくなる
- ❖ 冷蔵庫に手つかずの品が貯まっている
- ❖ 「〇〇に行く」と言って徘徊する
- ❖ 他人を「泥棒」呼ばわりをする

年せいだ～



と軽く考えないで！

認知症かも？

認知症は誰にでも～

65歳以上の4人に1人が認知症と認知症予備軍になる時代。

この長寿大国で尊厳を失わずに生きるには、認知症をよく知り、早めの発見、早めの治療と対応が必要です。

重症化する前にまずは、相談を！



見守りふくろうさん

このリーフレットは
千葉県消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業
「認知症でも安心して暮らせる地域を作るためのモデル事業」
(2014年度)として作成

協力：我孫子市商業観光課、高齢者支援課、市社会福祉協議会

企画：我孫子市消費者の会

問い合わせ：04-7183-1434 和田 三千代